令和8年度　岩美町脱炭素推進委員会

日時　令和8年10月29日(木)
　　14:00～
場所　岩美町役場　庁議室

開　会
1　委員長あいさつ

2　議事
（1）令和7年度までの実績等について･･･資料のとおり

（2）その他

3　その他

閉　会

資 料

(1)令和7年度までの実績等について

①岩美町地球温暖化対策実行計画(区域施策編)について

本町では、2050 年カーボンニュートラルを実現するために必要となる施策等を定めるとともに、地球温暖化対策を町民・事業者・行政の各主体それぞれが協働しながら推進していくことを目的として、「岩美町地球温暖化対策実行計画（区域施策編)」を令和７年４月１日に策定した。

※概要は以下のとおり

項　　目	内　　容
第１章　計画策定の背景（計画ｐ1～）	・地球温暖化の定義や温暖化進行に伴う影響やその対策 ・温暖化対策に関する国内外及び岩美町の動向
第２章　計画の基本的事項（ｐ６～）	・計画の目的、対象地域、対象とする温室効果ガス、計画の期間、計画の位置付け ・本計画は、２０５０年カーボンニュートラルを見据えたもので、令和７年度から令和１２年度までの期間とする
第３章　温室効果ガス排出量の現況と削減目標（ｐ８～）	・岩美町における温室効果ガス排出量の現況推計 ・森林による C02 吸収量の推計 ・温室効果ガス排出量の将来推計 １．現状趨勢ケース（追加的な対策を見込まない場合）での推計 ２．追加的な対策（省エネ行動＋電気の低炭素化）を見込んだ場合の推計 **→削減目標：2030 年度において、温室効果ガス排出量を 2013 年度比で 46%削減する**
第４章　再生可能エネルギーの導入目標（ｐ34～）	・再生可能エネルギー設備の導入状況 ・町内における再生可能エネルギーの導入ポテンシャル及び導入の実現性 **→再エネ導入目標：2030 年度までに太陽光を中心に 4.9MW の新規導入を目指す（※風力や木質バイオマスなどは地域に配慮したうえで導入を推進する）**
第５章　脱炭素社会の実現に向けた将来ビジョン・脱炭素シナリオ・施策（ｐ４８～）	・本町の概況整理（p79～）、アンケート調査（p66～）及び再生可能エネルギーのポテンシャル調査（p35～）により把握した課題を解決した場合の本町のあるべき姿として「将来ビジョン」を示した ・脱炭素シナリオについては、将来ビジョンを達成するまでの施策や技術、行動変容などを部門・分野別に整理した ・将来ビジョンの達成のための課題を洗い出し、達成に向けた9つの施策(3つの重点施策)を設定した

②温室効果ガスの削減量について（参考実績）・・・・・別紙1のとおり

③再生可能エネルギーの導入状況について（参考実績）

（参考）

種別（太陽光発電）	令和 6 年度実績（A）	2030 年度の目標値（B）	目標値の進捗（A）/（B）
10kw未満	0.001299MW	0.6MW	0.21%
10kw以上	0.008259MW	4.3MW	0.19%
計	0.009558MW	4.9MW	0.20%

※直近の公表は令和 6 年度（自治体排出カルテより）

④9つの施策（3つの重点施策）の達成状況・・・・・別紙2のとおり

⑤置き配ボックス購入設置支援事業（R7～）

事業内容	置き配ボックスの設置者に対し、設置費の一部を助成する ※再配達で生じる CO_2 排出量：約 0.58kg
補助対象者	町内の住宅に置き配ボックスを設置する者
補助対象経費	○置き配ボックス及び付属品（鍵、固定用具等）の購入費用 ○宅配ボックスの設置、固定に要する費用
補助率	住宅用置き配ボックス設置費用の 1/2（県 1/4・町 1/4） ※補助上限額：1 万円
その他	○住宅：自己の居住の用に供する住宅 ＊一戸建住宅・共同住宅（自己の居住の用に供する部分） ○置き配ボックス：縦、横、高さの 3 辺の長さの合計が、100cm の物品を収納することが可能なもの
実績	令和7年度：42件 令和8年度：8件（令和8年9月30日現在）

⑥今後の取り組みについて

ⅰ)啓発活動について(省エネ行動関係)

町民が地球温暖化対策への意識の醸成を図るため、町は講演会や各種体験イベントへの参加など「知る」機会の場を提供するとともに、広報、ホームページ等により地球温暖化対策の事例などを紹介し、より多くの方が意識をもって行動していただけるよう取り組みを進める。

【令和８年度のこれまでの講演・各種体験イベントの実績】

名　　称	対　　象	内　　容	参加者数
ゲストティーチャー （5 月 29 日）	中学２年生	地球温暖化について講演 ※ごみの減量と併せて	７９名
エコツアー （7 月 31 日）	小学生	リンピアいなば見学と環境学習	１１名
ゼロカーボンアクションツアー （9 月 13 日）	婦人会（浦富）	俣野川発電所、地球環境の変化についての学習	２７名
講演会 （９月 29 日）	田後笑和会	地球温暖化について講演 ※ごみの減量と併せて	３３名

ⅱ)事業者が行う自然エネルギーを活用した発電施設について(電気の低炭素化関係)

町内で事業者が自然エネルギーを活用した発電施設を計画している場合は、地元住民との調和が図られるよう、事業者と地元住民との調整に努める。

②温室効果ガスの削減量について（参考実績）

別紙1

単位：t-CO_2

	2013（平成25）年度 排出量実績【基準値】 ①	2023（令和5）年度 排出量実績 ②	削減排出量 ②-①	削減割合 （%） （②-①）/①
産業部門	47,675	29,931	△ 17,744	△ 37.2%
製造業	33,930	16,995	△ 16,935	△ 49.9%
建設業・鉱業	622	487	△ 135	△ 21.7%
農林水産業	13,123	12,449	△ 674	△ 5.1%
業務その他の部門	12,166	7,387	△ 4,779	△ 39.3%
家庭部門	20,280	14,191	△ 6,089	△ 30.0%
運輸部門	29,185	23,246	△ 5,939	△ 20.3%
自動車	24,470	19,588	△ 4,882	△ 20.0%
鉄道	4,591	3,636	△ 955	△ 20.8%
船舶	124	22	△ 102	△ 82.3%
エネルギー起源CO_2以外	5,273	5,037	△ 236	△ 4.5%
総排出量	114,579	79,792	△ 34,787	△ 30.4%

※各種公表データを基に算出できる直近の実績は令和５年度

（参考）　単位：t-CO_2

2030（令和12）年度 排出量【目標値】	削減排出量 ※①からの削減量	削減割合 （%） ※①からの削減割合
61,872	△ 52,707	△46.0%

別紙2

②9つの施策（3つの重点施策）の達成状況

番号	施策名	指標	基準値（年度）	目標値（年度）	達成状況（※達成○、未達成×、判断不可ー） 下段：2025（令和7）年度実績
1	再エネ設備や蓄電池の導入推進 **重点施策**	・太陽光発電（家庭用）導入に対する補助件数	12件/直近5年の平均値 （2019～2023年度）	15件 （毎年度）	× 件数：12件
		・蓄電池導入に対する補助件数	6件/直近5年の平均値 （2019～2023年度）	8件/年度 （毎年度）	○ 件数：8件
2	省エネ設備の導入推進 **重点施策**	・省エネ設備に関する町民・事業者への広報	1回 （2023年度）	1回以上 （毎年度）	○ 件数：1件（広報4月号）
		・１００％LED化している公共施設数 【対象施設：37施設】	2施設 （2023年度）	全施設 （2030年度）	ー 【参考】件数：2施設（のべ4施設）
3	ZEH/ZEB化の推進	・「ZEB　Ready」以上に該当する公共施設数	0件 （2023年度）	1件 （2030年度）	ー 【参考】件数0件（のべ0件）
4	EV/ FCV 等の次世代自動車の導入推進	・公用車のEV化	1台 （2023年度）	3台 （2030年度）	ー 【参考】件数0件（のべ1件）
		・町内におけるEV充電設備の設置台数	3台 （2023年度）	5台 （2030年度）	ー 【参考】件数0件（のべ3台）
5	脱炭素型地域公共交通の維持・確保	・町営バスの利用者数	21,691人 （2023年度）	21,691人 （2030年度）	ー 【参考】19,307人
		・公共交通・公助交通による人口カバー率	83% （2021年度）	88% （2030年度）	ー 【参考】※次回算定が未定
6	環境に優しい観光の推進	・観光客の入込数	449千人 （2023年度）	473千人 （2030年度）	ー 【参考】416千人
7	吸収源の適切な保全と確保	・森林吸収量	28,514ｔ-CO_2 （2022年度）	28,514ｔ-CO_2 （2030年度）	ー 【参考】※令和7年度林業統計（県）集計中
8	４R運動の推進	・布団・衣料の再資源化	25ｔ （2023年度）	25ｔ以上 （2030年度）	ー 26.49ｔ
		・ごみの出し方についての出前講習	1件 （2023年度）	1件以上 （毎年度）	○ 1件（連合婦人会、R8.3.24）
9	町民・事業者の環境意識の醸成 **重点施策**	・環境イベントの参加者数→のべ200人以上	34人 （2023年度）	のべ200人以上 （2030年度）	ー 【参考】25人 ※小学生：7人（リンピアいなばエコ体験）、 ※浦富地区婦人会：18人（講演及び「うちエコ診断」）
		・町民の省エネ行動の実践率（アンケート調査により把握）	86.4% （2023年度）	95.0% （2030年度）	ー ※2030年度に実施予定
		・本町の事務事業に伴う温室効果ガス排出量	4,416ｔ-CO_2 （2013年度）	2,208ｔ-CO_2 （2030年度）	ー 【参考】2,038ｔ-CO_2

※2030年度時点で目標の達成を評価するものについては、判断不可（―）で表記（参考として、2025（令和7）年度の数値を表記）

追加資料

【⑥今後の取り組みについて、ⅰ）啓発活動についての補足】

〇広報で既に周知した温暖化対策の具体的事項

・7月号と11月号（予定）で、温室効果ガスや経費の削減につながる身近にできる取り組みを紹介

・6月号で県が行うLED照明器具への買換えキャンペーンについて紹介

※掲載記事は、参考資料のとおり

〇今後、周知を図るべき具体的事項

・町だけではなく、国・県が行う支援制度の紹介・・・次ページ以降のとおり

⇒利用拡大の促進により、さらなる温室効果ガスの排出の低減を図る

・令和8年度より、1市4町の燃えるごみを焼却処理しているリンピアいなばで発電された電気が、町内の公共施設で利用されている事例を紹介

⇒CO_2排出の削減、地域内での資源循環など自治体が行う取り組みをPRし、環境意識の高揚を図る

脱炭素・省エネ関連補助金（国支援）　一覧表

制度・事業名	制度の概要	申請手続きを行う人（申請主体）	補助額の目安	申請受付期間	申請箇所（窓口）	申請方法・手続の流れ
先進的窓リノベ事業	既存住宅の窓・サッシ・ドアを高い断熱性能を持つものへ改修し、家庭の暖房費・CO2排出を大幅削減する事業。	施工会社・リフォーム業者 *(※個人での申請は不可)*	5万円 ～ 最大 100万円 / 戸 *(施工面積・断熱性能等による)*	当年3月下旬 ～ 12月31日 *(※予算上限に達し次第終了)*	住宅省エネキャンペーン事務局 *(WEBポータルサイト)*	1. 登録業者を選び工事契約 2. 工事完了後に業者がWEBで代行申請 3. 費用から還元・値引き
給湯省エネ事業	CO2排出量が少ない高効率給湯器（エコキュート、エネファーム、ハイブリッド給湯器）の導入・買い換えを支援する事業。	販売店・施工会社 *(※個人での申請は不可)*	5万円 ～ 最大 20万円程度 / 台 *(機器の種類や性能等による)*	当年3月下旬 ～ 12月31日 *(※予算上限に達し次第終了)*	住宅省エネキャンペーン事務局 *(WEBポータルサイト)*	1. 登録店で対象機器の購入・工事契約 2. 販売・施工業者がオンライン代行申請 3. 費用から値引き等で還元
みらいエコ住宅事業 ***(旧 子育てエコホーム等)***	省エネ性能が高い新築住宅の取得（ZEH水準等）や、断熱・バリアフリー等の住宅リフォーム全般を広く支援する事業。	建築会社・ハウスメーカー *(※個人での申請は不可)*	【新築】 40万 ～ 125万円/戸 【リフォーム】 5万 ～ 100万円/戸	当年3月下旬 ～ 12月31日 *(※予算上限に達し次第終了)*	住宅省エネキャンペーン事務局 *(WEBポータルサイト)*	1. 登録事業者と建築・リフォーム契約 2. 施工事業者がWEBサイトから代行申請 3. 精算時に引き去り・還元
戸建住宅ZEH化支援事業	年間の一次エネルギー消費量を実質ゼロ以下にする高断熱・太陽光発電などを備えた住宅（ZEH）の新築・改修を支援する事業。	建築主（施主個人） *(※施工会社が手続きを全面的にサポート)*	50万円 ～ 最大 100万円 / 戸 *(蓄電池等併設で加算あり)*	公募期間：5月頃 ～ 11・12月頃 *(年数回の公募枠ごとに受付)*	各執行団体事務局 *(SII 一般社団法人環境共創イニシアチブ等)*	1. ZEHビルダー登録施工会社でプラン作成 2. 着工前に事前に交付申請 3. 交付決定後に着工し完了後実績報告
CEV補助金 ***(電気自動車等)***	電気自動車（EV）、プラグインハイブリッド車（PHEV）、燃料電池車（FCV）等の購入費用を直接補填し、普及を促す事業。	個人（車両の購入者本人） *(※販売ディーラーは書類作成を支援)*	55万円 ～ 最大 130万円 / 台 *(車種ごとのバッテリー容量・機能等による)*	当年3～4月頃 ～ 翌年1月末頃 *(※登録・初度登録後1～2か月以内)*	次世代自動車振興センター *(CEV補助金マイページ)*	1. 車両購入・ナンバー登録・支払完了 2. 本人がオンラインマイページから自ら直接申請 3. 個人指定口座へ直接振込
家庭用蓄電池・V2H導入支援	太陽光で発電した電気を貯める家庭用蓄電池や、電気自動車の電気を住宅で使うV2H（Vehicle to Home）設備の導入を支援する事業。	個人（購入者本人） *(※販売店や施工店が代理・サポートする場合多数)*	5万円 ～ 最大 50万円程度 / 台 *(機器価格・蓄電容量に応じた補助)*	公募期間：4～5月頃 ～ 11～12月頃 *(予算上限に達し次第終了)*	環境共創イニシアチブ(SII)等の指定事務局	1. 購入・発注前に事前申請の手配 2. 交付決定通知を受領した後に設置工事 3. 工事完了後に実績報告を出して受給

脱炭素・省エネ補助金（鳥取県支援）　一覧表

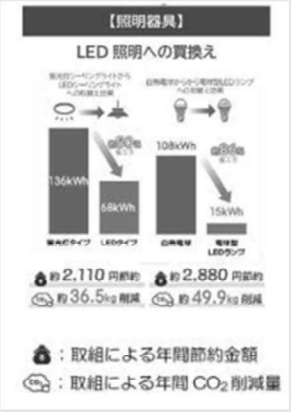
制度・事業名	制度の概要	申請手続きを行う人（申請主体）	補助額の目安	申請受付期間	申請箇所（窓口）	申請方法・手続の流れ
LED照明器具への買換え応援事業	既存の蛍光灯や電球から省エネ性能が高いLED照明へ買い換える県民を対象に、店頭価格を直接割引する事業。	購入者個人 *（※店舗で提示・割引を受けるのみ）*	1,000円 ～ 最大 1万円 / 世帯 *（購入額［税抜］に応じて1,000円～1万円引き）*	4月1日 ～ 翌年1月31日頃 *（※県の予算上限に達し次第早期終了）*	鳥取県内の登録取扱店舗 *（家電量販店・電気店等）*	1. 事前に旧照明の設置写真を撮影 2. 登録店舗で写真と本人確認書類を提示 3. その場で買換代金から直接値引き受領
とっとり未来型省エネ住宅特別促進事業 ***（NE-ST住宅支援）***	鳥取県独自の高断熱・省エネ住宅基準「NE-ST」を満たす新築住宅の建設費用を助成し、快適で省エネな住まいを普及する事業。	施工会社・ハウスメーカー *（※個人での申請は不可）*	5万円 ～ 最大 100万円 / 戸 *（国補助なし：T-G1 60万/T-G2 80万/T-G3 100万円。国補助併用時は5万～25万円等）*	4月1日 ～ 翌年1月頃 *（※工事着工前の事前手続が必要。予算枠に達し次第終了）*	鳥取県住宅政策課 *（事務局ポータルサイト等）*	1. NE-ST対応の登録事業者でプラン作成 2. 工事着工前に業者が県へ代行申請 3. 完成後に精算・建築代金へ還元
とっとり住まいる支援事業 ***（リフォーム・省エネ改修）***	県産材を活用した住宅改修や窓・壁の断熱改修などの省エネリフォーム費用の一部を支援する事業。	施主個人 または 施工会社 *（※着工前の申請が必須）*	最大 25万 ～ 50万円 / 戸 *（補助率2分の1以内。基本最大25万円＋子育て加算等）*	4月1日 ～ 12月下旬頃 *（※年度内の実績報告・完了が必要なため秋～冬で締め切り）*	東部建築事務所	1. 県内施工業者で改修プラン作成 2. 工事着工前に申請書を提出し交付決定を受ける 3. 工事完了後に実績報告を出して受給
鳥取スタイルPPAによる太陽光設備設置促進事業	第三者所有モデル（PPA）を活用し、個人が初期費用0円で自宅屋根に太陽光パネルを設置できる仕組みを後押しする事業。	登録PPA事業者 *（※個人での申請は不可）*	実質 0円負担（初期費用フリー） *（事業者に 7万円/kW・上限42万円/戸が交付されサービス料金を軽減）*	通年受付 *（※事業者の公募枠・受付状況による）*	県指定の登録PPA事業者 *（第三者所有モデル提供企業）*	1. 県登録のPPA事業者と契約 2. 事業者が県へ申請手続を実施 3. 初期費用0円で設置、月額利用料等で還元

参考資料

NEWS

LED照明器具への買換え応援キャンペーンについて

鳥取県では、家庭のエネルギー費用負担の軽減及び温室効果ガスの削減を図るため、家庭内の照明器具を省電力なLED器具への買換えを支援する事業を行っています。



対象者

鳥取県内に居住する者であって、照明器具をLED照明に買い換える世帯（法人・個人事業主は対象外）

※登録販売店で対面販売にて購入された方に限る。登録販売店であっても、インターネットでの購入は対象外。

対象商品

資源エネルギー庁「省エネ型製品情報サイト」の「照明器具」製品に掲載され、目標基準年度（2020年）を達成しているLED照明器具。

※容易に持ち運びができるデスクライト等は除く。

補助金額

最大20,000円以上購入で10,000円（対象製品の価格帯により補助金額が変わります。詳しくは下記専用サイトをご覧ください）※申請は世帯で1度に限る。

申請方法

補助金の申請等の手続きは、登録販売店舗（登録店舗は下記専用サイトでご確認ください）にて行います。

1、以下を持参し、対象店舗で対象のLED照明器具を購入
　①県内に居住する個人であることがわかる本人確認証（運転免許証、マイナンバーカード、公共料金の支払伝票など）
　②対象者宅の買換え前の照明器具が設置されている状態の写真
2、共同実施規約同意書を記入
　購入店舗にて同意書の内容を確認し、必要事項を記入（印鑑は不要）
3、値引き後価格で支払い

LED買換え応援専用サイト
https://tottori-led-hojyo.com/

※お問い合わせはメール（led-tottori@jbx.jtb.jp）またはFAX（092-751-4098）でお願いします。

問 鳥取県LED買換え応援コールセンター｜☎050−3515−5829

NEWS

岩美町職員採用資格試験のお知らせ

募集内容

募集職種	採用予定者数	受　験　資　格
保育士	若干名	平成３年４月２日以降に生まれ、保育士の資格を有する方

採用予定時期 令和9年4月1日

申込方法 インターネット電子申請による申し込み
（鳥取県町村会ホームページ（https://www.totock.jp/）の「町村職員採用情報」から入力フォームへ入り、必要事項を入力してください。）

試験
第１次試験　７月12日（日）　会場：八頭町
第２次試験　８月下旬～９月上旬　会場：岩美町役場

受付期限 6月11日（木）15：00

問 総務課｜☎73−1411　＊詳しくは町ホームページをご覧ください。





お使い忘れ
ありませんか？
いわみ生活応援クーポン2026



使用期間は8月31日まで！

物価高騰の影響を受けている町民の皆さまの生活支援と地域経済の活性化のため、町内の登録店舗で使用できる「いわみ生活応援クーポン2026」を町民の皆さまにお配りしておりますが、**クーポンの使用期限は８月31日（月）です。**
クーポンをお持ちの方は、期限までに町内の登録店舗でご使用ください。

※期限が過ぎたクーポンは使用できませんのでご注意ください。

登録店舗の皆さまへ

「いわみ生活応援クーポン2026」の換金期間は９月30日（水）までですので、必ず期間内に「岩美町商工会」で換金手続きを行っていただきますようお願いします。
（お願い）換金請求は、月・水・金（祝日除く。）の10時～15時にお願いします。

みんなで地球温暖化対策に取り組みましょう！

家庭や事業所でも、以下のとおり実践できる地球温暖化対策があります。CO_2の排出を抑えるため、みんなで率先して取り組みましょう！



エアコンの使用

- 冷やしすぎに注意し、無理のない範囲で室内温度を上げる。 約940円節約
  外気温度31℃の時、エアコン(2.2kW)の冷房設定温度を27℃から1℃上げた場合（使用時間：9時間/日） 約16.2kg削減
- 冷房は必要なときだけつける。 約580円節約
  冷房を1日1時間短縮した場合（設定温度:28℃） 約10.1kg削減
- フィルターを月に1回か2回清掃。 約990円節約
  フィルターが目詰りしているエアコン(2.2kW)とフィルターを清掃した場合の比較 約17.2kg削減

冷蔵庫

- ものを詰め込みすぎない。 約1,360円節約
  詰め込んだ場合と、半分にした場合の比較 約23.5kg削減
- 無駄な開閉はしない。 約320円節約
  旧JIS開閉試験の開閉を行った場合と、その2倍の回数を行った場合の比較 約5.6kg削減
  ※旧JIS開閉試験：冷蔵庫は12分ごとに25回、冷凍庫は40分ごとに8回で、開放時間はいずれも10秒
- 設定温度は適切に。 約1,910円節約
  設定温度を「強」から「中」にした場合（周囲温度22℃） 約33.1kg削減
- 壁から適切な間隔で設置。 約1,400円節約
  上と両側が壁に接している場合と片側が壁に接している場合の比較 約24.2kg削減
- 省エネ効果の高い冷蔵庫に買い替える。 約3,190～4,430円節約
  10年前(2013（平成25）年-2023（令和5）年)の冷蔵庫（定格内容積451L~500L）と比較 約55.3～76.8kg削減

お風呂

- 入浴は間隔をあけずに。 約6,140円節約
  2時間の放置により4.5℃低下した湯（200L）を追い焚きする場合(1回/日) 約113.5kg削減
- シャワーは不必要に流したままにしない。 約3,200円節約
  45℃の湯を流す時間を1分間短縮した場合 約38.0kg削減

NEWS

地球温暖化対策に取り組みましょう！

家庭や事業所でも、実践できる地球温暖化対策があります。みんなで率先して取り組み、CO_2の排出を抑えましょう！

【エアコンの使用】

冬の暖房時の室温は20℃を目安に。 約1,650円節約　約28.5kg削減
外気温度６℃の時、エアコン（2.2kW）の暖房設定温度を21℃から20℃にした場合（使用時間：９時間／日）

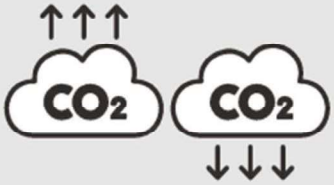
フィルターを月に１回か２回清掃。 約990円節約　約17.2kg削減
フィルターが目詰りしているエアコン（2.2kW）とフィルターを清掃した場合の比較

【トイレ】

暖房便座の温度は低めに。 約820円節約　約14.2kg削減
便座の設定温度を一段階下げた（中→弱）場合（貯湯式）（冷房期間はオフ）

洗浄水の温度は低めに。 約430円節約　約7.4kg削減
洗浄水の温度設定を一段階下げた（中→弱）場合（貯湯式）

※暖房期間：周囲温度11℃　中間期間：周囲温度18℃　冷房期間：周囲温度26℃



【ガス・石油ファンヒーター】

室温は20℃を目安に。

●ガスファンヒーターを、外気温度６℃の時に暖房の設定温度を21℃から20℃にした場合（使用時間：９時間／日）　約1,310円節約　約24.2kg削減

●石油ファンヒーターを、外気温度６℃の時に暖房の設定温度を21℃から20℃にした場合（使用時間：９時間／日）　約1,170円節約　約25.6kg削減

【こたつ・電気カーペット】

こたつ布団に、上掛と敷布団をあわせて使う。 約1,010円節約　約17.4kg削減
こたつ布団だけの場合と、こたつ布団に上掛けと敷布団を併用した場合の比較（１日５時間使用）

電気カーペットは広さに合った大きさを。 約2,790円節約　約48.3kg削減
室温20℃の時、設定温度が「中」で１日５時間使用した場合、３畳用のカーペットと２畳用のカーペットとの比較

【調理器具】

給湯機を使って食器を洗うときは低温に設定。 約1,410円節約　約26.1kg削減
65Lの水道水（水温20℃）を使い、給湯器の設定温度を40℃から38℃に下げ、２回／日手洗いした場合（使用期間：冷房期間を除く253日）

電気ポットは長時間使用しないときはプラグを抜く。 約3,330円節約　約57.7kg削減
電気ポットに満タンの水2.2Lを入れ沸騰させ、1.2Lを使用後、６時間保温状態にした場合と、プラグを抜いて保温しないで再沸騰させて使用した場合の比較

※その他の取り組みもHPに掲載しています。ぜひ実践してみましょう！

NEWS

米子駐屯地創設76周年記念行事（一般開放）のご案内

と　き　11月8日（日）　9：00～15：00

ところ　陸上自衛隊米子駐屯地（米子市両三柳2603）

内　容　観閲式、訓練展示、自衛隊車両体験試乗、装備品展示、子供広場、野外売店等イベント盛りだくさん。
※内容は変更になる場合がございます。詳しくは米子駐屯地HP又はSNSをご確認ください。

【HP】米子駐屯地

注意事項　ご来場に際して、駐屯地内に駐車場はありませんので公共交通機関をご利用ください。



問　米子駐屯地広報室｜☎0859－29－2161㈹　URL https://www.mod.go.jp/gsdf/mae/yonago/sp/